

講義名：大学院講義：社内イノベーター特論「ICTと産業」2017（2単位）

曜日・時限：火曜日 6時限（18:45～20:30）

教員氏名：木戸冬子（国立情報学研究所），高地圭輔（総務省）

開講場所：経済学研究科棟 3階 第3教室（<http://www.student.e.u-tokyo.ac.jp/gakubu/kyoshitsu.3.pdf>）

授業の目的・概要：

本講義の目的は、情報通信技術（ICT：Information and Communications Technologies）が産業社会に与える影響の理解を深めることである。現在、ICTは重要な社会基盤であり、産業の成長を加速させるためのエンジンとして産業のイノベーションを支えている。本講義では、ICTにより産業にイノベーションを起こしている企業の実務担当者を招聘して、実例を交えながら、ICTが産業に与える影響を理解する契機としたい。

授業の内容：

本講義は、ICTにより産業にイノベーションを起こしている企業の実務担当者を招聘して具体的な事例をもとに議論するオムニバス形式の講義である。

講義のゲストスピーカーは以下のとおり。

4月11日（火）ICTによる産業イノベーション（総務省 高地 圭輔 参事官）

4月18日（火）IoTのエンジンとなるディープラーニング/Deep Learning: IoT's Driving Engine
（株式会社 Preferred Networks 代表取締役社長 西川 徹）

4月25日（火）法/文化の多様性とグローバル・インターネット・サービスの狭間で

（グーグル合同会社法務部長，弁護士 野口 祐子）@東京大学駒場キャンパス 21 KOMCEE West K402 教室

※ 4月25日はEMP講義との連携講義で駒場キャンパスでの開講となります。

※ 4月25日は連携講義なので，参加希望者は事前に，ict@mii.e.u-tokyo.ac.jp 迄，ご連絡ください。

5月2日（火）パーソナルIoTによるピープル・アナリティクスと組織デザイン
-オープン・イノベーションと新しい社会科学の一事例-（リクルート 鹿内 学）

5月9日（火）コミュニケーション・ビジネス（杉本 誠二（元株式会社ニワンゴ代表取締役社長））

5月16日（火）Final Fantasy 30周年にあたっての歴史の振り返り
（株式会社スクウェア・エニックス コーポレートエグゼクティブ 橋本 真司）

5月23日（火）国内外のフィンテックの現状と将来性（京都大学 岩下 直行（前日本銀行 Fintech センター長））

6月6日（火）AIで読み解く経済社会（デジタルセンセーション株式会社 顧問 石山 洸）

6月13日（火）【仮】AIを活用した社会問題の解決（NTTドコモ 執行役員/イノベーション統括部長 栄藤 稔）

6月20日（火）IoTスタートアップの現実（さくらインターネットフェロー・ABBALab 代表取締役 小笠原 治）

6月27日（火）【仮】DMM.com これまでの軌跡（DMM GAMES 代表 片岸 憲一）

7月4日（火）Industry 4.0 & IoT

（SAP ジャパン株式会社 インダストリークラウド事業統括本部 IoT/IR4 ディレクター 村田 聡一郎）

7月11日（火）調整中

7月18日（火）【仮】マイクロソフトのAI・ML戦略とビジネス展開

（日本マイクロソフト株式会社 技術統括室 業務執行役員 ナショナルテクノロジーオフィサー 田丸 健三郎）

★講師のやむを得ぬ事情により，内容・日程等が変更になる場合がありますので，随時 HP

（http://www.management.e.u-tokyo.ac.jp/management_files/mii.html）をご覧ください。

授業の方法：

ICTにより産業にイノベーションを起こしている企業の実務担当者等をゲスト講師とするオムニバス講義。講師による説明と出席者との議論で構成する。

講義終了時に，前回の講義のレポート（A4サイズ・横書き・1頁（レポート用紙は講義で配布））を提出。

なお，講義において講師との質疑等を通じて，講義の貢献した点について，加点要素として評価する。

講義に関する問合せ： ict@mii.e.u-tokyo.ac.jp

講義に関する情報： http://www.management.e.u-tokyo.ac.jp/management_files/mii.html